

(1) 爭議參加者

全員九十四名參加（内譯前項上野ノ通リ）

(2) 爭議參加者中組合加盟者並ニ其ノ組合名

組合加盟 六〇名

組合 全評関東金屬労働組合

(3) 應援団体名

日本労働組合全国評議會

五、爭議發生原因

事業主ハ勞務政策ニ介意セス感情的ニ減收ヲ伴フ取揚ノ異動ヲ敢行シ又ハ定時間以外ニ「サービスト」稱シテ十分乃至二十分ノ奉仕的作業ヲ強ヒ或ハ公傷病ニ對スル手當ノ不充分等兇角待遇冷淡ナルモノアリタル為メ従業員ハ最近全工場内ノ共済親睦団体タル工友會ノ機關ヲ動カシテ改善ヲ計畫シタルモ事業主ノ抑圧アリテ果ヤス依ワテ協議ノ上労働団体ニ頼

ルヘク決定シ従業員横山秀吉ヲ介シテ十一月一日全評関東金屬労働組合ニ加盟（従業員九十四名中六十名加盟）次々全月六日嘆願書ヲ提出スルニ至リタルモノナリ

六、經過

十一月五日午後六時三十分ヨリ大森區大森三ノ三七六並木

廣告方ニ於テ全評関東金屬分會執行委員會ヲ開催シテ別

記(一)ノ嘆願書作成ヲ決議

一、翌六日午前八時従業員代表小久保勝久外六名ハ工場事務所

ニ於テ事業主大政方面ニ旅行中ノ故ヲ以テ營業主任伊澤光

雄ニ會見右嘆願書ノ敬速ナル傳達方ヲ乞ヒ退出急業ニ入り

一、次々全日午後一時三十分ヨリ工場事務所ニ於テ事業主側取

務主任松浦池三郎外二名ト従業員側小久保勝久外八名ヲ會

見事業主側ヨリ嘆願書ノ詳細説明ヲ求めタルニ對シ従業員

側ハ事業主側代表者ニ決定權ヲメ為メ具體的條件ノ内容ニ